

新型コロナウイルス（カナダ国内及びカナダを出発する航空機等の乗客及び運輸業界の従業員に対するワクチン接種義務の停止について）

6月14日（火）、カナダ連邦政府運輸省は、6月20日午前0時1分（東部時間帯）から、航空機等の乗客に対するワクチン接種義務を停止すると発表しました。

概要は以下のとおりですが、詳細はカナダ連邦政府運輸省の発表をご確認ください。

●6月14日（火）、カナダ連邦政府運輸省は、6月20日（月）午前0時1分（東部時間帯）から、カナダ国内及びカナダを出発する航空機等の乗客に対するワクチン接種義務を停止することを発表しました。これにより同20日以降は、ワクチン接種証明書を提示することなく、カナダ国内線、米国線、出発国際線の航空機、VIA 鉄道及びロッキー・マウンテニア鉄道を利用することができます。

●同じく6月20日（月）午前0時1分（東部時間帯）から、連邦政府が所管する航空、鉄道及び海運業界の従業員に対するワクチン接種義務も停止されます。

●他方、クルーズ船については、乗客が一定期間密接に接触する特性から、乗客及びクルーに対するワクチン接種義務は維持されます。

●国境措置に関するワクチン接種要件は変更されません。このため、カナダ市民権者及び永住権者でワクチン接種を完了していない者がカナダへ帰国する場合には、入国前検査、入国時及び入国8日目の新型コロナウイルス検査及び14日間の自己隔離が必要となります。また、ワクチン接種を完了（※ブースター接種を含まない従来の定義）していない外国人の入国は、引き続き禁止となります。

●航空機又は鉄道を利用する乗客に対するマスク着用義務は維持されます。クルーズ船の乗客は、引き続きマスク着用に加え、クルーにより指示される他の公衆衛生措置にも従う必要があります。

【カナダ連邦政府運輸省発表】

<https://www.canada.ca/en/transport-canada/news/2022/06/suspension-of-the-mandatory-vaccination-requirement-for-domestic-travellers-and-federally-regulated-transportation-workers.html>